



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年7月30日

上場会社名 株式会社 鶴弥 上場取引所 東・名  
 コード番号 5386 URL http://www.try110.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 杉原 隆義 (TEL) 0569 (29) 7311  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	2,493	1.4	176	46.1	139	1,457.1	77	-
22年3月期第1四半期	2,459	△12.9	120	335.6	8	-	△5	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	9	99	-	-
22年3月期第1四半期	△0	66	-	-

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年3月期第1四半期	18,918		9,031		47.7	1,164	25	
22年3月期	18,776		9,015		48.0	1,162	10	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 9,031百万円 22年3月期 9,015百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-		5	00	5	00
23年3月期	-		-		-	
23年3月期(予想)	-		5	00	5	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

### 3. 平成23年3月期の業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	5,590	9.6	321	26.2	253	136.0	141	278.3	18	20
通期	10,509	5.8	566	9.7	353	44.5	191	99.9	24	65

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

3ページ2. 「その他の情報」をご覧ください。

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無

② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

23年3月期1Q	7,767,800株	22年3月期	7,767,800株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	10,293株	22年3月期	10,196株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

23年3月期1Q	7,757,552株	22年3月期1Q	7,757,651株
----------	------------	----------	------------

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、2ページ1. 「当四半期の業績等に関する定性的情報」(3) 「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、在庫調整の進展や海外経済の回復を背景とした輸出、生産の増加などから緩やかな回復が続いておりますが、ギリシャの財政危機に端を発した欧州金融不安の影響は大きく、株安や円高の傾向が強まり、先行き見通しは依然として厳しい状況にあります。

当業界におきましても、粘土瓦の需要動向を大きく左右する新設住宅着工戸数（持家）こそ、昨年11月以降、前年同月比7ヶ月連続で増加しているものの、水準自体が極めて低位にあり、同業者間の熾烈な価格競争が続くなど、厳しい状況にあります。

このような経済状況のもとで、当社は中期経営計画「Best Practices」（ベスト プラクティス）を策定し、「粘土瓦メーカーから屋根材メーカーへの脱皮」を目指すとともに、リフォーム市場への取組強化、粘土瓦市場でのシェア拡大、他素材の屋根材市場への取組強化等に注力し、太陽光発電システムに関連した事業として、鶴弥スーパートライ登録施工店ネットワーク等を活用した「安心・安全」な施工のご提供などを目的に、「鶴弥ソーラープロジェクト」を開始しました。

売上高につきましては、営業人員増など販売力強化に努め、前年同四半期を33百万円上回りました。売上原価は、燃料価格の上昇はあったものの、在庫スリム化の徹底や生産の合理化により、原価率は前年同四半期に比べ2.7ポイント改善いたしました。販売費及び一般管理費につきましても、引き続き圧縮に努めました。また、営業外費用に含まれる工場休止に伴う諸費用が、工場稼働率の回復により、前年同四半期比70百万円減少しました。

この結果、当第1四半期の売上高は2,493百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益176百万円（前年同四半期比46.1%増）、経常利益139百万円（前年同四半期比1,457.1%増）、四半期純利益77百万円（前年同四半期は四半期純損失5百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産額は、前事業年度末に比べ142百万円増加し18,918百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ125百万円増加し9,886百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ、16百万円増加し9,031百万円となり、自己資本比率は47.7%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて80百万円増加し1,002百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期会計期間に比べ192百万円増加し、296百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益139百万円（前年同四半期比133百万円増）、未払費用の増加額262百万円（前年同四半期比百35万円減）等によるものです。減少要因としては、売上債権の増加額141百万円（前年同四半期比71百万円増）等によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期会計期間に比べ2百万円減少し、10百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出10百万円（前年同四半期比1百万円増）等によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期会計期間に比べ65百万円増加し、206百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出125百万円（前年同四半期比15百万円増）等によるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成22年4月30日の決算短信で公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,074,448	994,172
受取手形及び売掛金	2,575,001	2,486,740
商品及び製品	1,466,989	1,456,218
仕掛品	49,702	43,882
原材料及び貯蔵品	147,314	139,939
その他	176,833	112,018
貸倒引当金	△33,178	△63,666
流動資産合計	5,457,112	5,169,304
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,841,789	1,863,102
機械及び装置（純額）	1,437,164	1,528,596
土地	9,153,286	9,153,286
建設仮勘定	15,420	16,024
その他（純額）	429,636	435,603
有形固定資産合計	12,877,298	12,996,614
無形固定資産	15,045	15,947
投資その他の資産		
投資有価証券	219,407	247,701
その他	677,679	640,483
貸倒引当金	△328,410	△293,709
投資その他の資産合計	568,676	594,476
固定資産合計	13,461,020	13,607,037
資産合計	18,918,132	18,776,342

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,649,447	1,561,601
短期借入金	1,950,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	900,000	600,000
未払法人税等	120,609	73,954
賞与引当金	35,679	145,566
その他	703,241	433,514
流動負債合計	5,358,977	7,814,637
固定負債		
長期借入金	3,790,000	1,215,000
退職給付引当金	60,975	59,149
役員退職慰労引当金	647,467	646,430
その他	29,000	26,000
固定負債合計	4,527,442	1,946,579
負債合計	9,886,419	9,761,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	3,920,600	3,881,876
自己株式	△5,747	△5,722
株主資本合計	9,026,178	8,987,479
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,534	27,646
評価・換算差額等合計	5,534	27,646
純資産合計	9,031,712	9,015,126
負債純資産合計	18,918,132	18,776,342

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,459,543	2,493,503
売上原価	1,909,848	1,867,797
売上総利益	549,694	625,705
販売費及び一般管理費	428,706	448,883
営業利益	120,988	176,822
営業外収益		
受取利息	181	64
受取配当金	4,330	3,730
その他	3,918	5,286
営業外収益合計	8,430	9,081
営業外費用		
支払利息	24,336	21,909
手形売却損	2,135	443
工場休止に伴う諸費用	93,951	23,603
その他	7	0
営業外費用合計	120,430	45,957
経常利益	8,987	139,946
特別利益		
固定資産売却益	280	176
貸倒引当金戻入額	4,127	—
特別利益合計	4,408	176
特別損失		
固定資産除売却損	—	172
関係会社株式評価損	6,784	—
特別損失合計	6,784	172
税引前四半期純利益	6,611	139,951
法人税、住民税及び事業税	3,091	115,200
法人税等調整額	8,645	△52,761
法人税等合計	11,736	62,438
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,124	77,512



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,611	139,951
減価償却費	165,169	150,868
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,127	4,212
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,810	1,826
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,314	1,037
賞与引当金の増減額(△は減少)	△126,200	△109,887
受取利息及び受取配当金	△4,511	△3,794
支払利息	24,336	21,909
関係会社株式評価損	6,784	—
売上債権の増減額(△は増加)	△69,960	△141,883
たな卸資産の増減額(△は増加)	302,727	△24,660
仕入債務の増減額(△は減少)	△184,995	69,699
割引手形の増減額(△は減少)	△164,884	—
未払費用の増減額(△は減少)	298,206	262,936
その他	△94,080	6,979
小計	160,199	379,196
利息及び配当金の受取額	4,151	3,785
利息の支払額	△53,059	△27,224
法人税等の支払額	△6,598	△58,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,693	296,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,477	△10,990
有形固定資産の売却による収入	140	—
投資有価証券の取得による支出	△5,000	—
貸付金の回収による収入	1,015	508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,322	△10,482
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	△3,050,000
長期借入れによる収入	300,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△110,000	△125,000
自己株式の取得による支出	—	△25
配当金の支払額	△30,653	△31,173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,653	△206,198
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△49,282	80,276
現金及び現金同等物の期首残高	757,614	922,172
現金及び現金同等物の四半期末残高	708,331	1,002,448

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

##### (1) 生産実績

当第1四半期会計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額（千円）	前年同四半期比（％）
J形瓦	568,857	104.9
F形瓦	1,451,037	131.3
M形瓦	205,696	111.6
合計	2,225,591	121.5

- (注) 1. 金額は、平均売価によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 仕入実績

当第1四半期会計期間における製品及び商品の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額（千円）	前年同四半期比（％）	
製品	J形瓦	34,177	93.4
	F形瓦	81,013	93.5
	M形瓦	6,375	71.7
小計	121,566	92.0	
商品	その他	113,013	114.1
合計	234,579	101.5	

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. 商品の「その他」は、S形瓦・いぶし瓦・副資材が主力であります。

##### (3) 受注状況

当社は受注見込みによる生産方式をとっておりますので、該当事項はありません。

##### (4) 販売実績

当第1四半期会計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額（千円）	前年同四半期比（％）	
製品	J形瓦	688,719	92.2
	F形瓦	1,456,829	107.5
	M形瓦	144,158	81.8
小計	2,289,707	100.5	
商品	その他	145,112	108.2
工事売上	58,684	125.6	
合計	2,493,503	101.4	

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。